

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年2月19日、株式会社ラックランドは、2020年12月期通期決算を発表した。

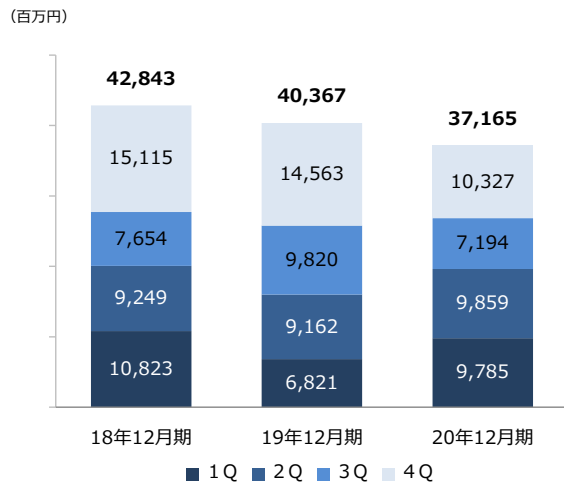
四半期業績推移 (累計) (百万円)	19年12月期				20年12月期				20年12月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	達成率	通期会予
売上高	6,821	15,983	25,804	40,367	9,785	19,644	26,838	37,165	100.0%	37,164
前期比	-37.0%	-20.4%	-6.9%	-5.8%	43.4%	22.9%	4.0%	-7.9%		-7.9%
売上総利益	743	2,276	3,679	5,822	1,292	3,028	3,565	4,442		
前期比	-34.1%	-10.6%	11.7%	21.9%	73.7%	33.1%	-3.1%	-23.7%		
売上総利益率	10.9%	14.2%	14.3%	14.4%	13.2%	15.4%	13.3%	12.0%		
販管費	1,054	2,324	3,448	4,715	1,208	2,451	3,665	4,940		
前期比	8.9%	13.7%	9.1%	7.3%	14.7%	5.4%	6.3%	4.8%		
売上高販管費比率	15.5%	14.5%	13.4%	11.7%	12.4%	12.5%	13.7%	13.3%		
営業利益	-310	-49	231	1,107	83	578	-100	-498	-	-498
前期比	-	-	76.2%	190.9%	-	-	-	-		-
営業利益率	-	-	0.9%	2.7%	0.8%	2.9%	-	-		-
経常利益	-304	-99	179	1,045	43	600	-49	-388	-	-387
前期比	-	-	24.0%	160.8%	-	-	-	-		-
経常利益率	-	-	0.7%	2.6%	0.4%	3.1%	-	-		-
四半期純利益	-209	191	309	916	1	280	-156	-514	-	-514
前期比	-	-32.2%	3344.1%	925.5%	-	46.4%	-	-		-
四半期純利益率	-	1.2%	1.2%	2.3%	0.0%	1.4%	-	-		-

四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	19年12月期				20年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	6,821	9,162	9,820	14,563	9,785	9,859	7,194	10,327
前期比	-37.0%	-0.9%	28.3%	-3.7%	43.4%	7.6%	-26.7%	-29.1%
売上総利益	743	1,532	1,403	2,143	1,292	1,737	536	878
前期比	-34.1%	8.1%	87.9%	44.5%	73.7%	13.4%	-61.8%	-59.1%
売上総利益率	10.9%	16.7%	14.3%	14.7%	13.2%	17.6%	7.5%	8.5%
販管費	1,054	1,270	1,123	1,268	1,208	1,242	1,214	1,275
前期比	8.9%	17.9%	0.6%	2.7%	14.7%	-2.2%	8.1%	0.6%
売上高販管費比率	15.5%	13.9%	11.4%	8.7%	12.4%	12.6%	16.9%	12.4%
営業利益	-310	262	280	876	83	495	-678	-398
前期比	-	-23.2%	-	251.2%	-	88.9%	-	-
営業利益率	-	2.9%	2.8%	6.0%	0.8%	5.0%	-	-
経常利益	-304	205	278	866	43	557	-649	-339
前期比	-	-45.0%	-	237.8%	-	171.7%	-	-
経常利益率	-	2.2%	2.8%	5.9%	0.4%	5.6%	-	-
四半期純利益	-209	400	118	606	1	279	-436	-358
前期比	-	81.9%	-	654.8%	-	-30.2%	-	-
四半期純利益率	-	4.4%	1.2%	4.2%	0.0%	2.8%	-	-

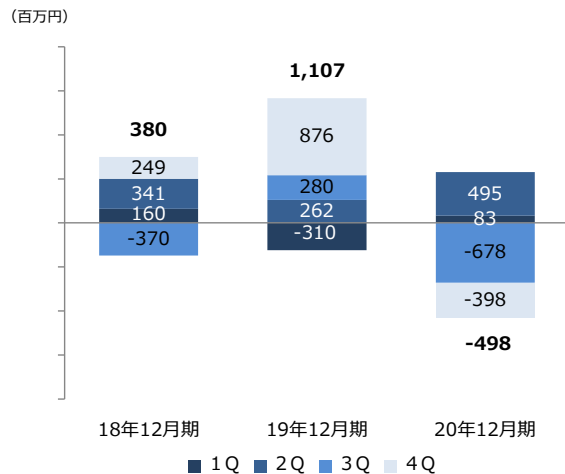
出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

四半期売上高の推移



四半期営業利益の推移



出所：会社データよりSR社作成

四半期別売上高推移 (累計)

事業分野別販売高 (百万円)	18年12月期				19年12月期				20年12月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	10,823	20,073	27,727	42,843	6,821	15,983	25,804	40,367	9,785	19,644	26,838	37,165
(前年比)	107.8%	65.4%	37.2%	37.7%	-37.0%	-20.4%	-6.9%	-5.8%	43.4%	22.9%	4.0%	-7.9%
店舗施設の企画制作事業	3,838	9,209	12,597	19,618	4,002	8,886	12,189	17,428	4,039	9,187	11,895	16,266
(前年比)	-4.3%	7.5%	11.0%	13.9%	4.3%	-3.5%	-3.2%	-11.2%	0.9%	3.4%	-2.4%	-6.7%
(構成比)	35.5%	45.9%	45.4%	45.8%	58.7%	55.6%	47.2%	43.2%	41.3%	46.8%	44.3%	43.8%
商業施設の企画制作事業	1,309	3,292	4,641	7,506	956	2,485	4,751	7,522	3,113	5,609	7,357	9,325
(前年比)	855.5%	318.3%	52.6%	73.4%	-27.0%	-24.5%	2.4%	0.2%	225.6%	125.7%	54.9%	24.0%
(構成比)	12.1%	16.4%	16.7%	17.5%	14.0%	15.5%	18.4%	18.6%	31.8%	28.6%	27.4%	25.1%
食品工場・物流施設の企画制作事業	1,113	1,881	3,691	5,153	744	1,337	2,273	3,184	707	1,099	1,556	2,219
(前年比)	155.3%	69.9%	119.7%	73.9%	-33.2%	-28.9%	-38.4%	-38.2%	-5.0%	-17.8%	-31.5%	-30.3%
(構成比)	10.3%	9.4%	13.3%	12.0%	10.9%	8.4%	8.8%	7.9%	7.2%	5.6%	5.8%	6.0%
店舗メンテナンス事業	407	877	1,397	1,886	420	936	1,544	2,097	513	976	1,490	2,053
(前年比)	2.3%	4.5%	12.5%	12.3%	3.2%	6.7%	10.5%	11.2%	22.1%	4.3%	-3.5%	-2.1%
(構成比)	3.8%	4.4%	5.0%	4.4%	6.2%	5.9%	6.0%	5.2%	5.2%	5.0%	5.6%	5.5%
省エネ・CO2削減事業	72	192	251	317	55	100	142	179	32	78	116	151
(前年比)	22.0%	36.2%	23.6%	-26.6%	-23.6%	-47.9%	-43.4%	-43.6%	-41.8%	-22.0%	-18.3%	-15.8%
(構成比)	0.7%	1.0%	0.9%	0.7%	0.8%	0.6%	0.6%	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%
建築事業	4,082	4,618	5,147	8,363	642	2,236	4,901	9,957	1,377	2,693	4,420	7,152
(前年比)	2329.8%	570.2%	91.3%	86.8%	-84.3%	-51.6%	-4.8%	19.1%	114.5%	20.4%	-9.8%	-28.2%
(構成比)	37.7%	23.0%	18.6%	19.5%	9.4%	14.0%	19.0%	24.7%	14.1%	13.7%	16.5%	19.2%
部門別売上高 (百万円)	18年12月期				19年12月期				20年12月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	10,823	20,073	27,727	42,843	6,821	15,983	25,804	40,367	9,785	19,644	26,838	37,165
スーパーマーケット関連部門	2,605	6,606	8,223	13,301	2,132	5,769	9,480	13,139	2,581	6,325	8,651	12,505
(前年比)	3.0%	17.0%	0.3%	-5.8%	-18.2%	-12.7%	15.3%	-1.2%	21.1%	9.6%	-8.7%	-4.8%
(構成比)	24.1%	32.9%	29.7%	31.0%	31.3%	36.1%	36.7%	32.5%	26.4%	32.2%	32.2%	33.6%
フードシステム関連部門	7,724	12,419	17,859	27,322	4,180	9,121	14,561	24,848	6,630	12,216	16,506	22,361
(前年比)	247.1%	124.9%	70.1%	82.5%	-45.9%	-26.6%	-18.5%	-9.1%	58.6%	33.9%	13.4%	-10.0%
(構成比)	71.4%	61.9%	64.4%	63.8%	61.3%	57.1%	56.4%	61.6%	67.8%	62.2%	61.5%	60.2%
保守メンテナンス部門	493	1,046	1,645	2,220	507	1,092	1,761	2,379	572	1,102	1,680	2,299
(前年比)	9.1%	8.7%	9.3%	9.5%	2.8%	4.4%	7.1%	7.2%	12.8%	0.9%	-4.6%	-3.4%
(構成比)	4.6%	5.2%	5.9%	5.2%	7.4%	6.8%	6.8%	5.9%	5.8%	5.6%	6.3%	6.2%

四半期別売上高推移 (3か月)

事業分野別販売高 (百万円)	18年12月期				19年12月期				20年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	10,823	9,249	7,654	15,115	6,821	9,162	9,820	14,563	9,785	9,859	7,194	10,327
(前年比)	107.8%	33.6%	-5.2%	38.6%	-37.0%	-0.9%	28.3%	-3.7%	43.4%	7.6%	-26.7%	-29.1%
店舗施設の企画制作事業	3,838	5,371	3,388	7,021	4,002	4,884	3,303	5,239	4,039	5,148	2,708	4,371
(前年比)	-4.3%	17.8%	22.0%	19.3%	4.3%	-9.1%	-2.5%	-25.4%	0.9%	5.4%	-18.0%	-16.6%
(構成比)	35.5%	58.1%	44.3%	46.4%	58.7%	53.3%	33.6%	36.0%	41.3%	52.2%	37.6%	42.3%
商業施設の企画制作事業	1,309	1,983	1,349	2,865	956	1,529	2,266	2,771	3,113	2,496	1,748	1,968
(前年比)	855.5%	205.1%	-40.2%	122.3%	-27.0%	-22.9%	68.0%	-3.3%	225.6%	63.2%	-22.9%	-29.0%
(構成比)	12.1%	21.4%	17.6%	19.0%	14.0%	16.7%	23.1%	19.0%	31.8%	25.3%	24.3%	19.1%
食品工場・物流施設の企画制作事業	1,113	768	1,810	1,462	744	593	936	911	707	392	457	663
(前年比)	155.3%	14.5%	215.9%	13.9%	-33.2%	-22.8%	-48.3%	-37.7%	-5.0%	-33.9%	-51.2%	-27.2%
(構成比)	10.3%	8.3%	23.6%	9.7%	10.9%	6.5%	9.5%	6.3%	7.2%	4.0%	6.4%	6.4%
店舗メンテナンス事業	407	470	520	489	420	516	608	553	513	463	514	563
(前年比)	2.3%	6.6%	29.0%	11.9%	3.2%	9.8%	16.9%	13.1%	22.1%	-10.3%	-15.5%	1.8%
(構成比)	3.8%	5.1%	6.8%	3.2%	6.2%	5.6%	6.2%	3.8%	5.2%	4.7%	7.1%	5.4%
省エネ・CO2削減事業	72	120	59	66	55	45	42	37	32	46	38	35
(前年比)	22.0%	46.3%	-4.8%	-71.1%	-23.6%	-62.5%	-28.8%	-44.4%	-41.8%	2.2%	-9.5%	-6.1%
(構成比)	0.7%	1.3%	0.8%	0.4%	0.8%	0.5%	0.4%	0.3%	0.3%	0.5%	0.5%	0.3%
建築事業	4,082	536	529	3,216	642	1,594	2,665	5,056	1,377	1,316	1,727	2,732
(前年比)	2329.8%	2.9%	-73.6%	80.0%	-84.3%	197.4%	403.8%	57.2%	114.5%	-17.4%	-35.2%	-46.0%
(構成比)	37.7%	5.8%	6.9%	21.3%	9.4%	17.4%	27.1%	34.7%	14.1%	13.3%	24.0%	26.5%
部門別売上高 (百万円)	18年12月期				19年12月期				20年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	10,823	9,249	7,654	15,115	6,821	9,162	9,820	14,563	9,785	9,859	7,194	10,327
スーパーマーケット関連部門	2,605	4,001	1,617	5,078	2,132	3,637	3,711	3,659	2,581	3,744	2,326	3,854
(前年比)	3.0%	28.4%	-36.6%	-14.2%	-18.2%	-9.1%	129.5%	-27.9%	21.1%	2.9%	-37.3%	5.3%
(構成比)	24.1%	43.3%	21.1%	33.6%	31.3%	39.7%	37.8%	25.1%	26.4%	38.0%	32.3%	37.3%
フードシステム関連部門	7,724	4,695	5,440	9,463	4,180	4,941	5,440	10,287	6,630	5,586	4,290	5,855
(前年比)	247.1%	42.4%	9.3%	111.8%	-45.9%	5.2%	0.0%	8.7%	58.6%	13.1%	-21.1%	-43.1%
(構成比)	71.4%	50.8%	71.1%	62.6%	61.3%	53.9%	55.4%	70.6%	67.8%	56.7%	59.6%	56.7%
保守メンテナンス部門	493	553	599	575	507	585	669	618	572	530	578	619
(前年比)	9.1%	8.4%	10.3%	9.9%	2.8%	5.8%	11.7%	7.5%	12.8%	-9.4%	-13.6%	0.2%
(構成比)	4.6%	6.0%	7.8%	3.8%	7.4%	6.4%	6.8%	4.2%	5.8%	5.4%	8.0%	6.0%

会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

2020年12月期通期実績（2021年2月19日発表）

決算概要

2020年12月期通期（2020年1月～12月）実績

- ▷ 売上高：37,165百万円（前年比7.9%減）
 - ▷ 営業損失：498百万円（前年度は1,107百万円の利益）
 - ▷ 経常損失：388百万円（前年度は1,045百万円の利益）
 - ▷ 親会社株主に帰属する四半期純損失：514百万円（前年度は916百万円の利益）
- ▷ 事業環境：同社は街角景気判断DI（内閣府）、第3次産業活動指数（経済産業省）、マネタリーベース平均残高（日本銀行）の動向を注視。これらによると、景気判断DIは2018年以降は50を割り込み、2020年3月以降は新型コロナウイルス感染症拡大したことで最低水準に低下し、同年4月を底に回復に転じている。非製造業やサービス業の動向を示す第3次産業活動指数も同じく2020年3月以降は急低下したが、ひとまず同年5月には底入れして改善方向にある。。マネタリーベース平均残高の伸び率も足元は+0%近辺に低下して景気押し上げ効果は薄れていたが、日銀は新型コロナウイルス感染症の拡大を契機にマネタリーベース平均残高の伸び率（同）を再度高めている。同社グループを取りまく経済環境は、特に同年3月以降非常に弱まっていたものの、同年6月以降は緩やかながら回復の兆しが見えつつあった。しかし秋以降は新型コロナウイルス感染症が再び拡大し、景気回復の流れは足踏みまたは後退して厳しい状況が続いた。
- ▷ 減収営業損失：2020年12月期通期（2020年1月～12月）では、新型コロナウイルス感染症拡大が一番深刻であった同年4月、5月の時点で同社顧客の先行きに対する懸念や不透明感が強く、同年7月以降の事業計画の縮小や見送りが想定されていたが、売上高は前年同期を上回った。しかしながら、第3四半期に入り、売上減少に対し原価や販売管理費などの削減が進まず、第3四半期で営業損失となり、通期でも営業損失が残るかたちとなった。

事業分野別の取り組みおよび動向

店舗施設の企画制作事業

- ▷ 2020年12月期通期（2020年1月～12月、以下同様）売上高：16,266百万円（前年比6.7%減）
- ▷ 同社グループの中心事業
- ▷ 売り上げ規模の維持：従来の顧客であるスーパーマーケットや飲食店、小売店に加え、様々な業態の店舗施設の開拓を進めた。また、企画・設計・施工に関する現場力（技術者）の内製化を進めることで、単なる施工から、付加価値をつけた提案も手掛けた。ウィズコロナ・アフターコロナにも対応できるデリバリー専門店やシェアキッチンなどの出展支援サービスも提供。

商業施設の企画制作事業

- ▷ 2020年12月期通期売上高：9,325百万円（同24.0%増）
- ▷ 複数テナントを有する商業施設（テナント及び共用部工事を含む）と建築設備事業を基幹分野のひとつとして位置付けている。引き続き大手デベロッパーや電鉄系の顧客を開拓し、受注件数は増加傾向にある。店舗施設と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受けやすい分野ではあるものの、当期は大型商業施設の新規出店案件などが寄与した。

食品工場、物流倉庫の企画制作事業

- ▷ 2020年12月期通期売上高：2,219百万円（同30.3%減）
- ▷ 同社設立からの基幹技術である冷凍冷蔵技術を生かす重要分野、近年は大手ゼネコンやエンジニアリング会社からの受注獲得を目指し、営業活動を強化。2020年3月にグループ会社となった株式会社ハイブリッドラボは、食品加工技術の研究開発及び食品加工を基幹事業としている。2020年10月に、製造業の設計に特化したコンサルティング会社との業務提携を開始しており、同社では、今後、ハイブリッドラボ社で開発した技術が当該分野発展のけん引役となると期待している。

店舗メンテナンス事業

- ▷ 2020年12月期通期売上高：2,053百万円（同2.1%減）
- ▷ 変動の背景：メンテナンス営業の専門チームを立ち上げ、新規顧客の開拓を継続。新規の保守メンテナンス店舗数は2019年末より2,700件以上増加し、総数では17,400件を突破。2020年1月に北東北地域の拠点として青森営業所を開設。また新規事業として食品工場向けの常駐型設備メンテナンスサービス事業を行っている。同社グループのエースセンター株式会社が担うビルメンテナンス事業は主力分野のひとつである。

省エネ・CO2削減事業

- ▷ 2020年12月期通期売上高：151百万円（同15.8%減）
- ▷ LED主力商品のリニューアル製品は、2020年5月に日本ピー・アイ株式会社から発売となった。レンタル事業ではエアコン以外の導入事例も徐々に増えており、引き続き、工事以外の分野でも営業活動に注力する方針。

建築事業

- ▷ 2020年12月期通期売上高：7,152百万円（同28.2%減）
- ▷ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、大型案件の先送りがあり、減収となった。
- ▷ 業容拡大：耐震診断と補強工事中心から、建物の躯体から内装まで同社グループですべて対応可能な体制となり、新築・増改築の引き合いも増加している。今後は、設計も含めた施工体制の充実を図る方針。当事業では、工期が長期化するうえ、受注規模の大きい案件も多いことから、四半期毎の売上高、利益の振幅が大きくなる傾向があるが、逆に短期的な景気動向の影響を受けにくい事業分野でもある、と同社は考えている。

2021年12月期会社計画

概要

2021年12月期通期業績予想

- ▷ 売上高：42,000百万円（前期比13.0%増）
- ▷ 営業利益：1,200百万円（前年度実績は498百万円の損失）
- ▷ 経常利益：1,250百万円（同388百万円の損失）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：700百万円（同514百万円の損失）
- ▷ 1株当たり当期純利益：73.02円

- ▷ 「化」の3年目となる2021年12月期は、過去2年間で種まきを行った事業を結実させる年、と同社は位置付けている。また、新たな課題として、新技術を積極的に取り入れることに加え、基本の徹底を図る、としている。
- ▷ 具体的な施策：1) 設計・施工案件における部門間の早期連携の一層の強化と組織的（体系的）な物件管理体制の確立、2) 現場における人工管理の徹底、3) グループ全体で売上総利益率を前年度より3%以上改善。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp